

## 2. 【CSR全般・社会貢献・内部統制等編】ご回答のお願い

〒103-8345 東京都中央区日本橋本石町1-2-1

（株）東洋経済新報社

データ事業局長 星野 啓

拝啓

時下、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。日頃は『会社四季報』はじめ、各種の調査につきまして格段のご理解・ご協力を頂戴しておりますこと、厚くお礼申し上げます。

さて、小社創立110周年記念事業として2005年よりスタートいたしました「CSR（企業の社会的責任）調査」ですが、おかげさまで昨年第13回調査（2017年）では1413社の企業別全データを『CSR企業総覧（雇用・人材活用編）2018年版』『CSR企業総覧（ESG編）2018年版』（いずれも2017年11月刊行）、『CSR企業白書2018年版』（2018年4月刊行）の誌上でご紹介することができました。

今年も昨年に引き続き、第14回目の「CSR調査」を実施いたしたく、**調査のご案内と調査票**を送らせていただきました。皆様のご協力を得てさらに収録社数を増大させ、わが国における「CSRデータのデファクトスタンダード」を目指したいと考えています。たいへんご負担をおかけすることになるかと存じますが、ぜひとも趣旨をご理解いただきご協力賜りますようお願い申し上げます。

敬具

### 【ご回答いただくに当たって】

●「CSR」という調査の特性から、ご回答をお願いするご担当者が複数の部署になることを想定し、「挨拶状、調査票、ご回答の手引、記入例」を以下の3分野に分けました。そのうち**貴部署には、②「CSR全般・社会貢献・内部統制等編」部分のご記入をお願いしたいと存じます。**ご記入完成後、たいへんお手数ですがこの調査の貴社「窓口ご担当者」様までお戻しくくださるようお願いいたします（「窓口ご担当者」様より、まとめて（調査票総計10枚）ご返送いただくようお願いしています）。

①「雇用・人材活用編」：調査票3枚

②「CSR全般・社会貢献・内部統制等編」：調査票4枚

③「環境編」：調査票3枚

※昨年、ご回答いただいた企業様には、昨年ご回答データをセットした入力フォーム付きPDFファイルをご用意いたします。

7月6日までに「CSR Fileダウンロードシステム（東洋経済サステナビリティフォーラム）」でダウンロード可能になる予定です。

準備ができましたらメールでご連絡いたします。

詳しくは（URL：<http://www.toyokeizai.net/csr/sustainabilityforum/>）をご覧ください。

●ご回答の手引、記入例、初回ご回答用調査票ファイル等は、小社ホームページ「東洋経済オンライン（CSRオンライン）」にご用意しております。詳しくは（URL：<http://www.toyokeizai.net/csr/>）をご覧ください。

●同封しています調査票の各項目部分に**青字**で前回のデータを打ち出しています。

今回の**変更部分は赤字で修正**し、また**空欄部分も赤字**にてご記入をお願いいたします（**入力フォーム付きPDFファイルは赤字でのご修正はできませんのでご注意ください。**）。

●小社の「CSR企業データ」は、「調査票」でご回答いただいたデータに、小社所有の「役員」、「大株主」などガバナンス関連データなども加えて完成させます。すべてのデータは『CSR企業総覧（雇用・人材活用編）2019年版』『CSR企業総覧（ESG編）2019年版』（11月刊行予定）、『CSR企業白書2019年版』（来年4月刊行予定）はじめ小社の各種刊行物、電子媒体等で紹介させていただきます。ご回答いただいたデータは、前記の各媒体におきまして、すべて「社名入り」で、「原則、すべての情報を掲載、紹介」させていただきます。また、ご回答いただいたデータをもとに各社のCSR評価を行い、その結果も『週刊東洋経済』、『CSR企業総覧』、『CSR企業白書』ほか小社の各種媒体・刊行物などで紹介する予定です。

●ご回答の期限は、勝手ながら**8月10日（金）**とさせていただきます。ご多忙の折、たいへん恐縮ですがそれまでにご返送くださいますようお願い申し上げます。

●この「CSR調査」は次年度以降も年1回お願いし、データを更新していく予定です。

●この調査に対するご質問・お問い合わせは、データ事業局CSRデータ開発チーム・大森、河野、岸本、松井までお願いいたします。

メールアドレス：[csr@toyokeizai.co.jp](mailto:csr@toyokeizai.co.jp)